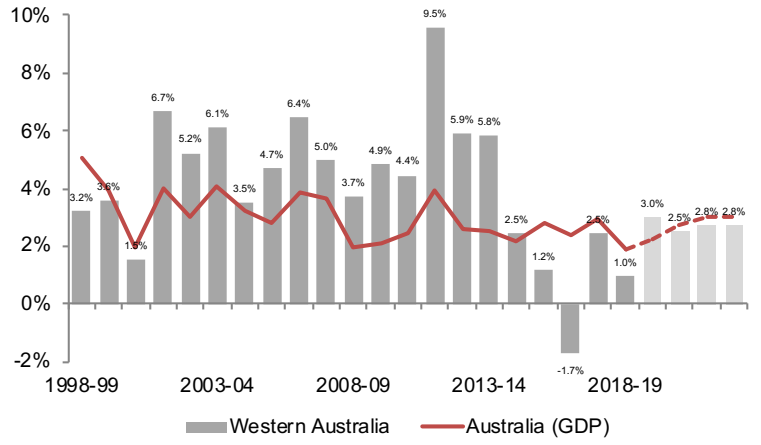
州の経済

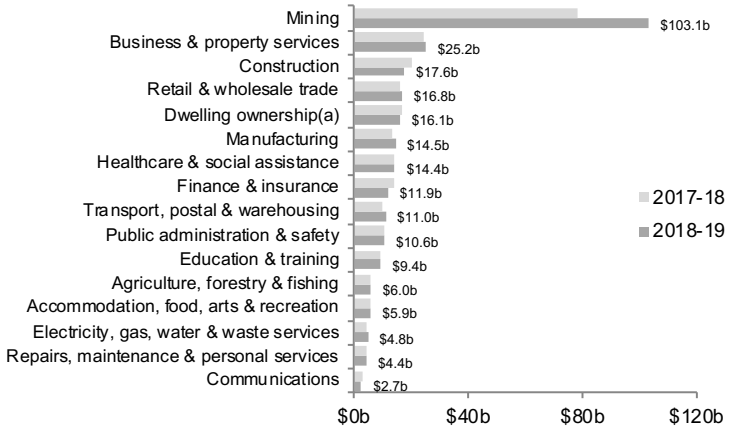
GSP:実質州総生産 (% 推移)



[1] Compound annual growth rate. [2] WA Government 2019-20 Mid-year Financial Projections Statement.
Source: ABS 5220.0 State Accounts and 5204.0 National Accounts; WA Government 2019-20 Mid-year Financial Projections Statement; and Australian Government 2019-20 Mid-Year Economic and Fiscal Outlook.

- 2018-19年の西豪州のGSP(州総生産) はオーストラリアGDP(国内総生産)の15%を占め$2,856億となった。
- 2018-19年の一人当たりのGSP: $109,565は一人当たりのオーストラリアGDP: $77,347を42%上回った。
- 実質GSPは、2018-19年に1.0%増加したが、2017-18年の2.5%および過去10年間の年成長率[1]3.5%を下回った。
- 西豪州政府は、2019-20年の実質GSP成長率を3.0%、2020-21年を2.5%とそれぞれ予測。
- 2018-19年国内の実質GDPは1.9%成長。連邦政府は2019-20年のGDP成長率を2.25%、2020-21年を2.75とそれぞれ予測。

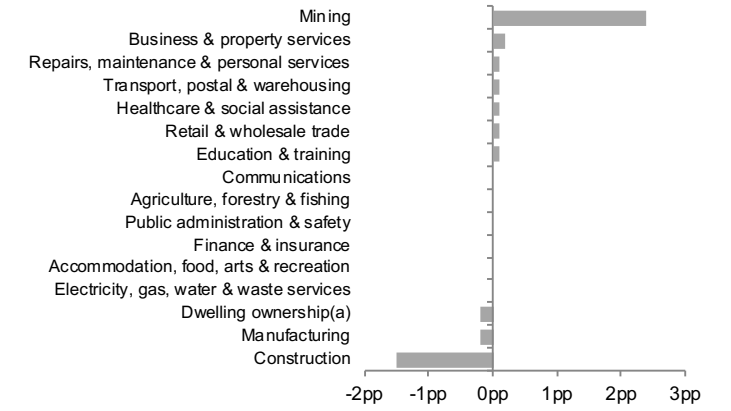
産業別(名目粗付加価値)



(a) Gross operating surplus of landlords and owner-occupiers (owner-occupiers are assigned a rent for their dwellings).
Source: ABS 5220.0 State Accounts.

- 2018-19年、製造業全体でGSPの51%($1,461億)を占めた。次いでサービス業全体で39%($1,124億)、居住施設所有とその他で9%($271億)を占めた。
- 2018-19年、鉱業はGSPの36%を占め、次いで事業と不動産業(9%)、建設業(6%)となった。
- 2018-19年の製造業はGSPの5%を占めた。
- 2018-19年、農林水産業はGSPの2%を占めた。

実質GSP成長への各産業の貢献: 2018-19

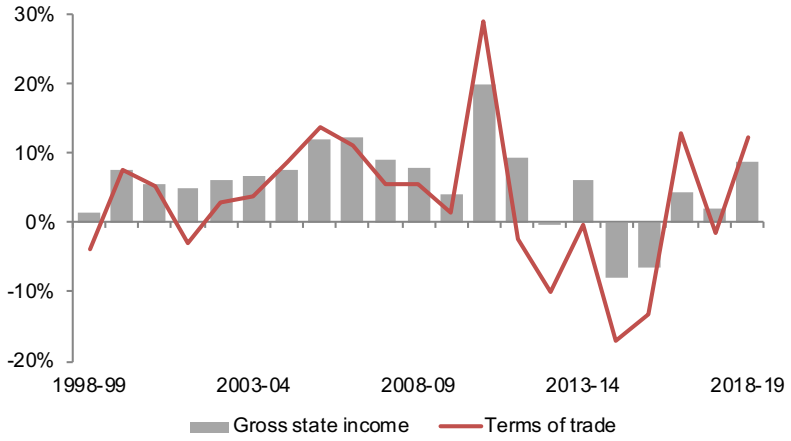


pp = percentage points. [1] An industry's contribution to real GSP growth depends on real changes to its gross value added and its share of GSP.
(a) Gross operating surplus of landlords and owner-occupiers (owner-occupiers are assigned a rent for their dwellings).
Source: ABS 5220.0 State Accounts.

- 2018-19年、鉱業の粗付加価値は8%増加し、実質GSP成長に最大の貢献を果たした。事業および不動産サービスは2%の伸びで次に大きな貢献を果たした。
- 2018-19年、農林水産業の粗付加価値は1%増加した。
- 2018-19年、建設業は粗付加価値が19%減少し、実質GSP成長に最大の妨げとなった。次いで製造業4.5%減、居住施設所有権3%減となった。

州の経済（つづき）

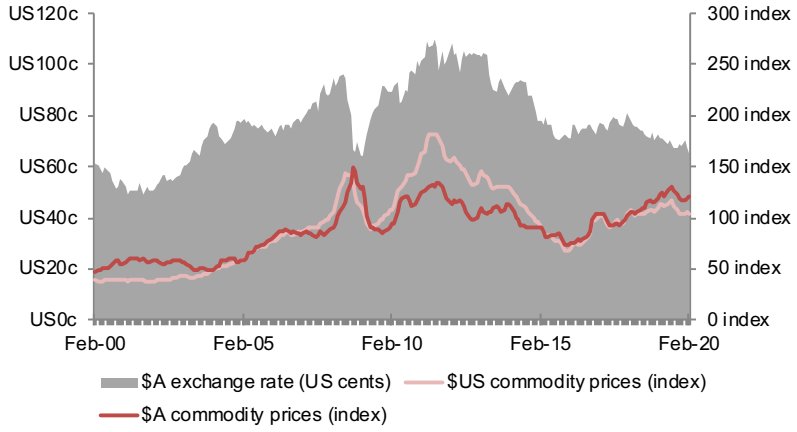
GSI:州の総収入と貿易条件 (% 推移)



[1] Compound annual growth rate.
Source: ABS 5220.0 State Accounts.

- 輸入価格に対する輸出価格(貿易条件)の変化はGSI(州総収入)に影響し、GSIとGSPの変化の差の主要因となる。
- 2018-19年の西豪州の貿易条件は12%増加した。この大幅な増加は、西豪州GSI成長がGSPを優に上回ったことを示す。
- 2018-19年の実質GSIは9%増加し、2017-18年の2%成長、および過去10年間の平均[1]3.7%成長も上回った。
- 2018-19年、RBA(オーストラリア準備銀行) の年間平均豪ドルコモディティ価格指数は18%上昇となった。

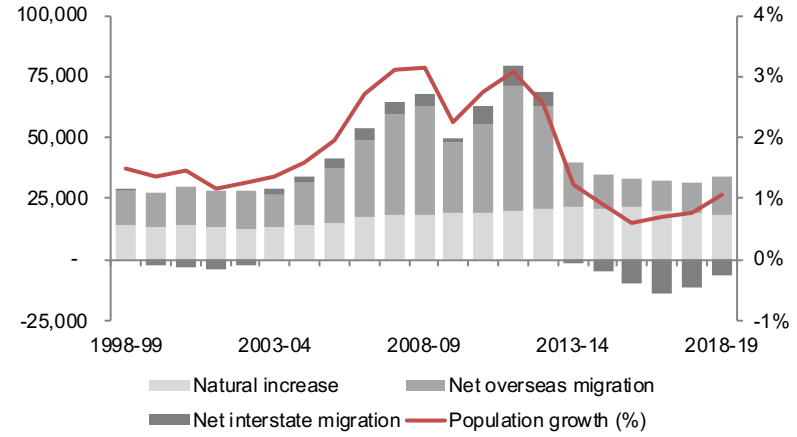
コモディティー価格[1]と為替(月間)



[1] Monthly index of commodity prices for Australia, 2017-18 = 100.0. [2] China spot prices in nominal US dollars (cost and freight). [3] WA Government 2019-20 Mid-year Financial Projections Statement.
Source: Reserve Bank of Australia, Statistical Tables.

- 2020年2月、RBAの月間平均豪ドルコモディティ価格指数は2%増加した。
- 2020年2月鉄鉱石[2]月間平均価格は8%減少しUS$88/トンとなった。2018-19年の鉄鉱石[2]の年間平均価格は16%増加のUS$81/トンとなり、2019-20年はUS$86/トン、2020-21年はUS$66/トンとそれぞれ予測[3]される。
- 2020年2月の月間平均豪ドル為替は3%減少しUS65セントとなった。2018-19年の年間平均為替は8%下落のUS72セントとなり、2019-20年にはUS68セント、2020-21年はUS69セントと予測[3]される。

人口成長率[1]



Note – Components of population change may not sum to total population growth due to intercensal difference. [1] Through the year. [2] Compound annual growth rate. [3] WA Government 2019-20 Mid-year Financial Projections Statement.
Source: ABS 3101.0 Australian Demographic Statistics.

- 2018-19年の西豪州の人口は262万人となり国全体の10%を占めた。
- 2018-19年の人口成長率[1]1.1%(27,499人)は2017-18年の0.8%成長を上回ったが、過去10年間の平均[2]1.6%成長を下回った。
- 2018-19年、自然増加 (+18,064人)と海外からの移民 (+15,886人)が他州からの移民 (-6,451人)を相殺した。
- 2018-19年の年平均人口成長率は1.0%で2019-20年は1.3%、2020-21年は1.5%とそれぞれ予測される[3]。
- WA Tomorrow報告書によると、2031年までに州人口は325万人にまで増加すると予測されている。

労働市場

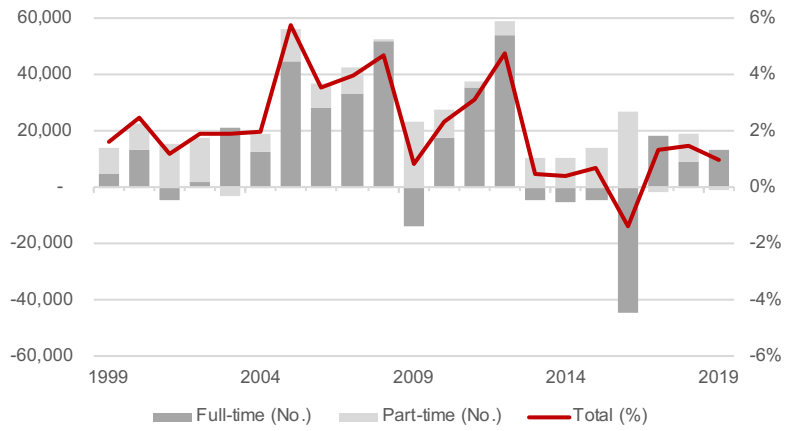
労働市場指標： 2020年2月

	Reference month[6]	Change from:		**Annual average[7]**	Change from:
	Feb. 2020	Jan. 2020	Feb. 2019	12 months to Feb.2020	12 months to Feb.2019
Employed full-time[1] ('000)	924	+6	+4	922	+8
Employed part-time[2] ('000)	451	+5	+33	435	+9
Total employed ('000)	1,376	+11	+37	1,358	+17
Participation rate[3] (%)	68.4	+0.1	+0.5	68.2	-0.3
Employment to population ratio (%)	64.8	+0.4	+1.0	64.3	+0.1
Unemployed ('000)	75	-8	-10	83	-7
Unemployment rate[4] (%)	5.2	-0.6	-0.8	5.7	-0.5
Underemployed ('000)	128	+1	+5	132	-2
Underemployment rate[5] (%)	8.9	+0.0	+0.2	9.1	-0.2

[1] Worked 35 hours or more a week. [2] Worked less than 35 hours a week. [3] The proportion of the civilian working age population (aged 15 and older) in the labour force (people who are either employed or unemployed). [4] The proportion of the labour force that is unemployed (people without a job who are actively looking for work). [5] The proportion of the labour force that is underemployed (workers wanting more hours). [6] Seasonally adjusted. [7] Original.
Source: ABS 6202.0 Monthly Labour Force.

- 2020年2月、西豪州の雇用者数は労働年齢人口の64.8%を占め、全体で138万人となった。その内フルタイム雇用者は全体の67%を占めた。同月、雇用者は10,921人増加した。
- 2020年2月の西豪州の失業者率5.2%は、前月の5.7%および1年前の6.0%を下回った。同月、失業者は7,836人減少した。
- 2020年2月の国全体の失業率は5.1%であった。

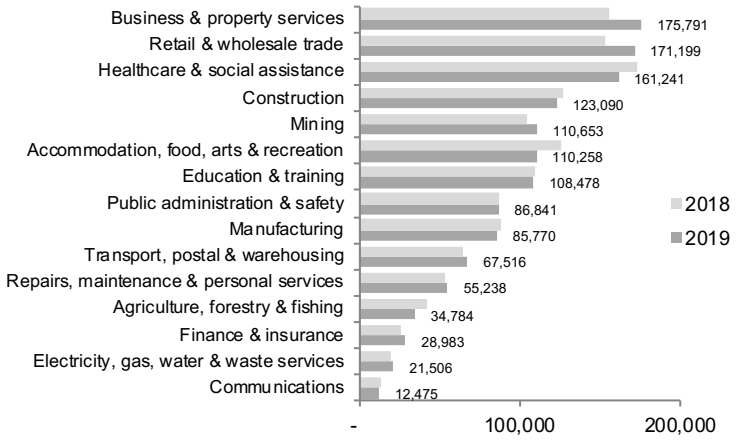
雇用成長率 (年平均)



[1] WA Government 2019-20 Mid-year Financial Projections Statement.
Source: ABS 6202.0 Monthly Labour Force.

- 2019年の西豪州の年平均雇用成長率は、0.9% (12,690人)で2018年の1.5% (19,233人)成長を下回った。
- 2019年、年平均フルタイム雇用者は12,907人増加し、922,588人となった一方、年平均パートタイム雇用者数は216人減少し、429,782人となった。
- 年平均雇用成長率は、2018-19年の0.9%から、2019-20年に1.5%、2020-21年に1.75%それぞれ成長が見込まれている。
- 年平均雇用成長率は2020年2月までの12ヶ月間、1.3% (17,370人)であった。

産業別雇用(年平均)

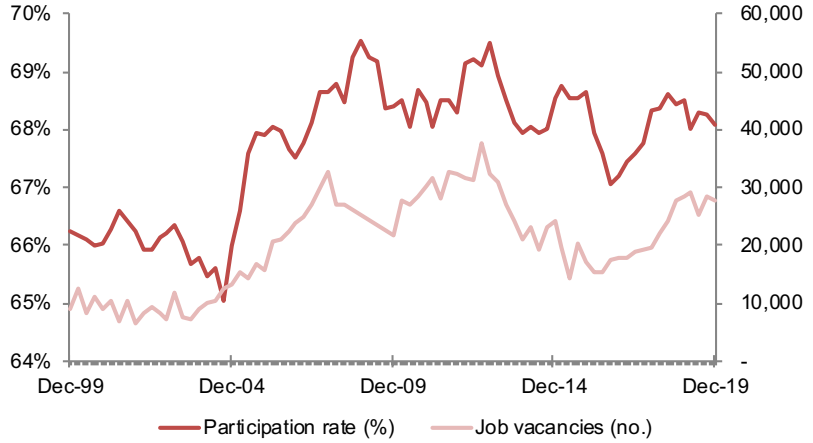


Source: ABS 6291.0.55.003 Quarterly Labour Force.

- 2019年、サービス業全体で総雇用の72%、建設業9%、鉱業8%を含む製造業全体で28%を占めた。
- 2019年、年平均雇用者数増加が最も大きかったのは、事業および不動産サービス業(+20,424人)、小売業および卸売業（+18,012人）であった。
- 2019年、年平均雇用者数減少が最も大きかったのは、宿泊、食品、芸術、レクリエーション分野(-15,299人)、 医療および社会扶助分野(-11,409人)とであった。

労働市場（つづき）

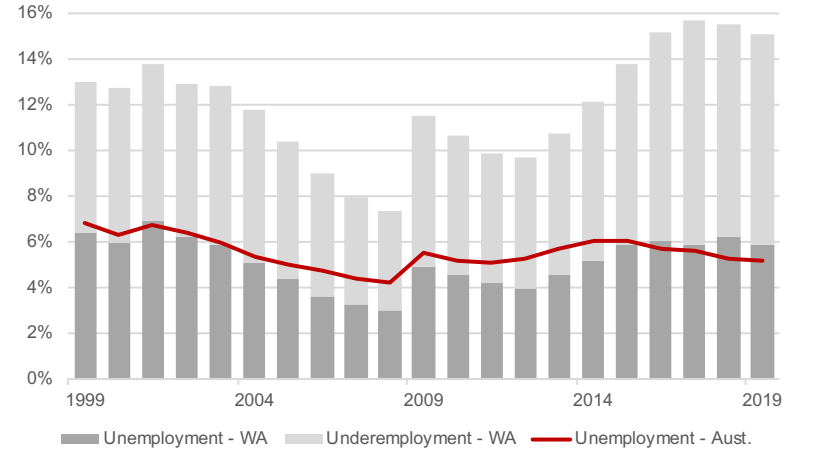
就労率と求人（四半期）



[1] WA Government 2019-20 Mid-year Financial Projections Statement. [2] Not adjusted for seasonal factors.
Source: ABS 6202.0 Monthly Labour Force; and 6354.0 Job Vacancies.

- 2019年12月四半期の就労率は、前四半期の68.3%および一年前の68.5%を下回り68.0%となった。
- 2018-19年の年平均就労率は68.3%で、2019-20年には68.2%、2020-21年には68.3%との見込み。
- 2019年12月四半期の求人[1]は27,800件で前四半期より700件、前年比で800件の減少となった。

労働力の過少利用率(年平均)



[1] WA Government 2019-20 Mid-year Financial Projections Statement.
Source: ABS 6202.0 Monthly Labour Force.

- 2019年の西豪州の年平均失業率5.9%で、2018年の6.2%を下回った。
- 2018-19年の年平均失業率は6.1%で、2019-20年には5.75%、2020-21年には5.75%に下がる見込み。
- 2019年の年平均不完全雇用率は9.2%で、2018年の9.3%を下回った。
- 2019年の国内の年平均失業率は5.2%であった。
- 2020年2月までの12ヶ月間、西豪州の年平均失業者率は5.7%で年平均不完全雇用率は 9.1%であった。

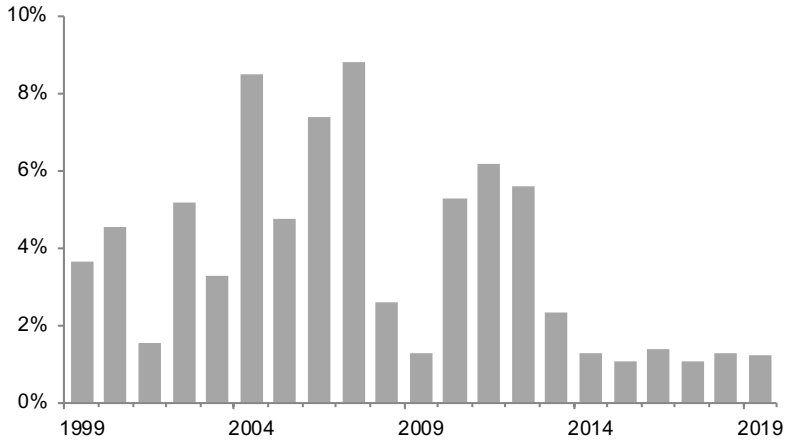
平均年間収入と賃金の伸び率[1]

[1] Changes in average weekly earnings and the wage price index differ mainly because the wage price index holds labour quality (job specifications and employee performance and experience) and quantity (hours worked and employee numbers) constant.
[2] Compound annual growth rate. [3] WA Government 2019-20 Mid-year Financial Projections Statement.
Source: ABS 6302.0 Average Weekly Earnings; and 6345.0 Wage Price Index (2008-09 = 100.0).

- 2019年、成人フルタイム雇用の年間平均総収入は1.0%増加の$96,647となった。
- 2019年、西豪州成人フルタイム雇用の年間平均総収入は国内平均$89,586を8%($7,062)上回った。
- 2019年の西豪州の賃金物価指数は1.7%上昇したが、過去10年間の成長率[1]2.5%および、2019年の国内成長率2.2%も下回った。
- 西豪州の賃金物価指数は、2018-19年には1.6%成長し、2019-20年には2.0%、2020-21年には2.25%成長とそれぞれ予測されている。

消費

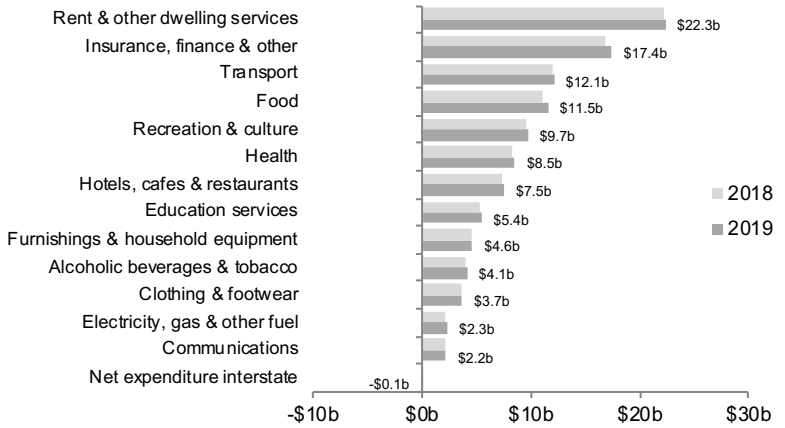
実質家計消費 (%推移)



[1] Compound annual growth rate. [2] WA Government 2019-20 Mid-year Financial Projections Statement.
Source: ABS 5220.0 State Accounts; and 5206.0 Quarterly National Accounts.

- 2019年、西豪州は国内の家計消費の10%を占めた。
- 2018-19年、家計消費はGSPの38%を占め、実質GSP成長へ0.4%の貢献となった。
- 2019年の実質家計消費は1.3%成長となり、2018年と同様であったが、過去10年の平均[1]の2.7%を下回った。
- 実質家計消費は、2018-19年は1.0%で、2019-20年に1.25%、2020-21年には2.25%成長がそれぞれ見込まれている。

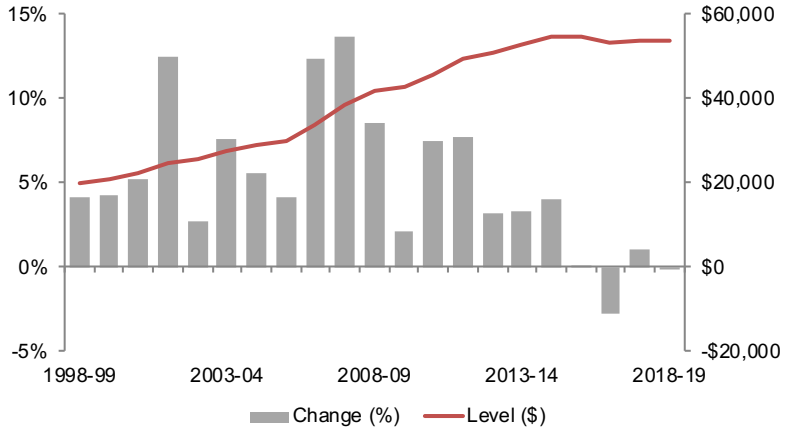
産業別家計消費 (名目)



Source: ABS 5220.0 State Accounts; and 5206.0 Quarterly National Accounts.

- 2019年、名目家計消費は2.5%増加し$1,112億となった。
- 2019年、最も増加した家計消費項目は保険、金融その他(+$6億2,800万／+4%)、食品(+$4億1,300万／+4%)、健康(+$2億6,300万／+3%)となった。
- 2019年、最も減少した家計消費項目は家具および住宅設備(-$3,100万／-1%)、次いで通信(-$2,700万／-1%)となった。

一人当たりの総家計可処分所得

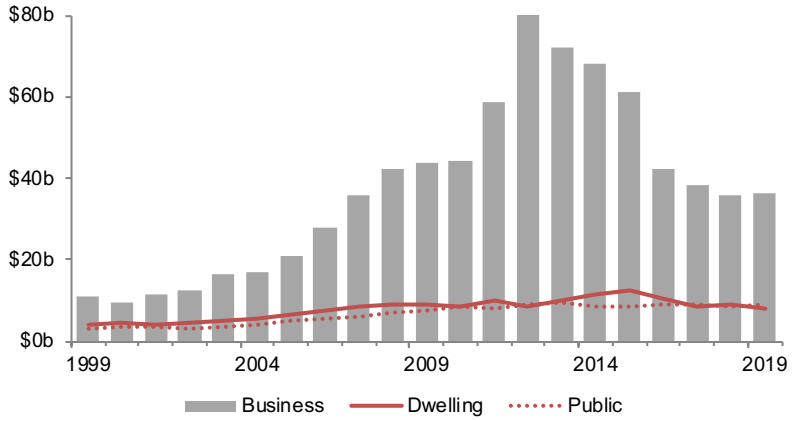


[1] Compound annual growth rate.
Source: ABS 5220.0 State Accounts.

- 2018-19年、西豪州の一人当たりの総家計可処分所得は$53,641で、国内の一人当たりの総家計可処分所得平均の$49,098を9%($4,543)を上回った。
- 一人当たりの総家計可処分所得は、過去10年間の3%成長[1]と比較して2017-18年に1%増加した後、2018-19年に0.1%減少した。
- 2018-19年、総家計可処分所得は給与(+$25億)、社会的便益とその他副収入(+$2億9,800万)、自営業と不動産所得(+$2億5,500万)となり、副収入への金利や税支払い(+$19億)により部分的に相殺され、総額$11億増加した。

投資

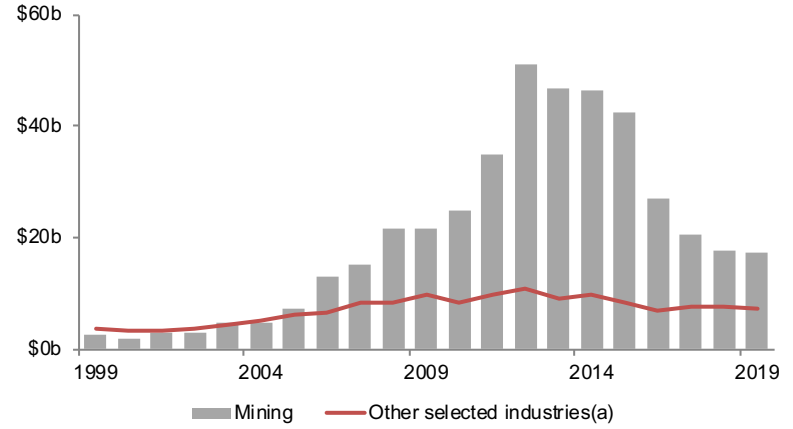
投資 (名目)



[1] WA Government 2019-20 Mid-year Financial Projections Statement.
Source: ABS 5220.0 State Accounts; and 5206.0 Quarterly National Accounts.

- 2019年、西豪州は国内設備投資の16%を占めた。
- 2018-19年、設備投資はGSPの12%を占め、実質GSP成長へ1.3%のマイナス貢献となった。
- 実質設備投資は2018年の7%下落の後、2019年に1%減少した。
- 実質設備投資は2018-19年7%減少したが、2019-20年に6%、2020-21年には7%の増加がそれぞれ予測されている。
- 2019年、名目設備投資は1%増加し$364億となった。
- 2019年、名目住宅投資は11%減少し$78億となった。
- 2019年、名目公共投資は3%増加し$89億となった。

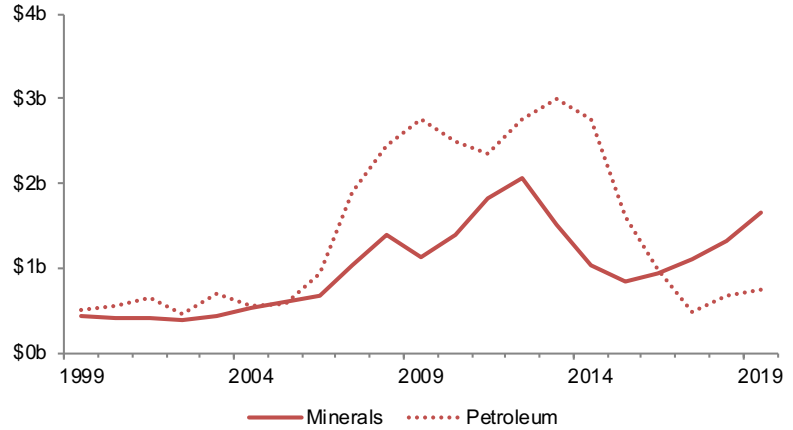
民間新規資本支出



(a) Includes manufacturing and other industries except for agriculture, forestry and fishing; public administration and safety; education and training; healthcare and social assistance; and superannuation funds.
Source: ABS 5625.0 Private New Capital Expenditure.

- 2019年、西豪州は国内鉱業分野の新規資本支出の51%を占めた。
- 2019年、鉱業分野は西豪州の民間新規資本支出の70% を占めた。
- 2019年、鉱業新規資本支出は3%減少し$172億となった。
- 2019年、鉱業以外の選定産業の新規資本支出は7%減少し$72億となった。
- 2020年3月時点で、西豪州には$272億規模の建設中・建設予定の主要プロジェクトの他、$911億の検討中のプロジェクトが存在する。

探査支出

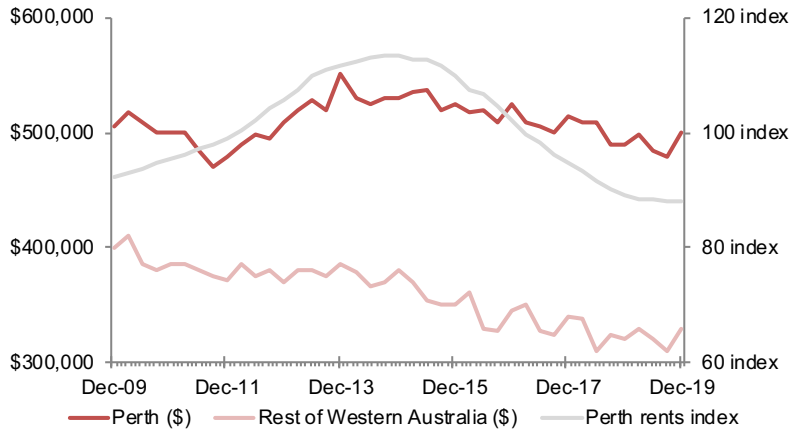


Source: ABS 8412.0 Mineral and Petroleum Exploration.

- 2019年、西豪州は国内鉱物探査支出の62%を占めた。
- 2019年、西豪州は国内石油探査支出の54%を占めた。
- 2019年、鉱物探査支出は、主に銅、金探査の増加により、25%増加し$17億となった。
- 2019年、石油探査支出は12%増加し$7億5,000万となった。

不動産市場と建設活動

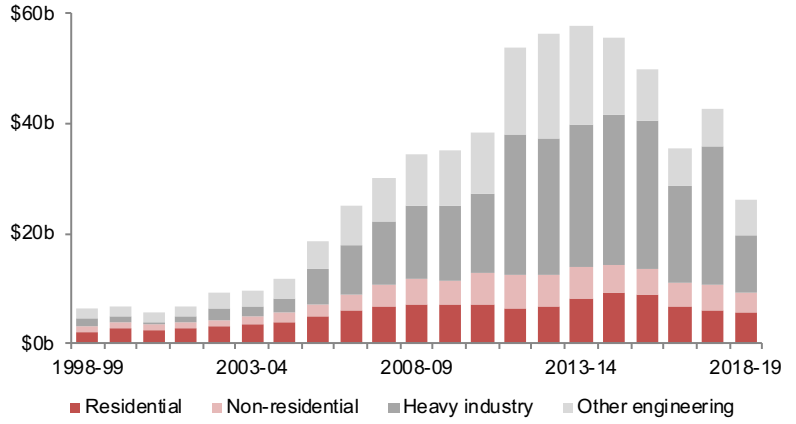
住宅確定価格の中央値 および家賃(四半期)



Source: ABS 6416.0 Residential Property Price Indexes; and 6401.0 Consumer Price Index (2011-12 = 100.0).

- 2019年12月四半期、パースの住宅確定価格の中央値は4%増加し$500,000となり、同時期までの一年間で2%の増加となった。
- 2019年12月四半期、パースを除いた州全域の住宅確定価格の中央値は6%増加し$330,000となり、同時期まで一年間で3%の増加となった。
- 2019年12月四半期、パースの家賃は0.1%減少し、同時期までの一年間で1%の減少となった。

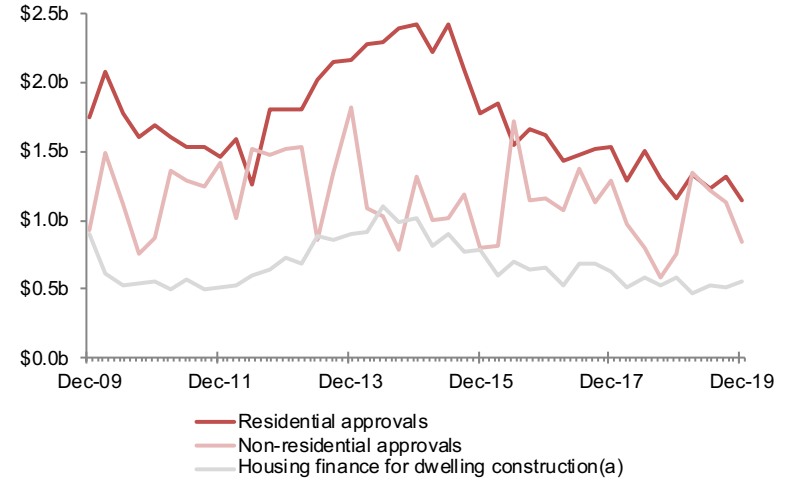
建物と土木建設活動



Source: ABS 8752.0 Building Activity; and 8762.0 Engineering Construction Activity.

- 2018-19年、居住用建物の建設活動は8%減少し$55億となった。
- 2018-19年、非居住用建物の建設活動は19%減少し$37億となった。
- 2018-19年、重工業土木建設活動は、58%減少し$105億となった。
- 2018-19年、その他の土木建設活動は、主に電気通信インフラ建設の減少により、9%減少し$62億となった。

建物建設活動の見通し(四半期)

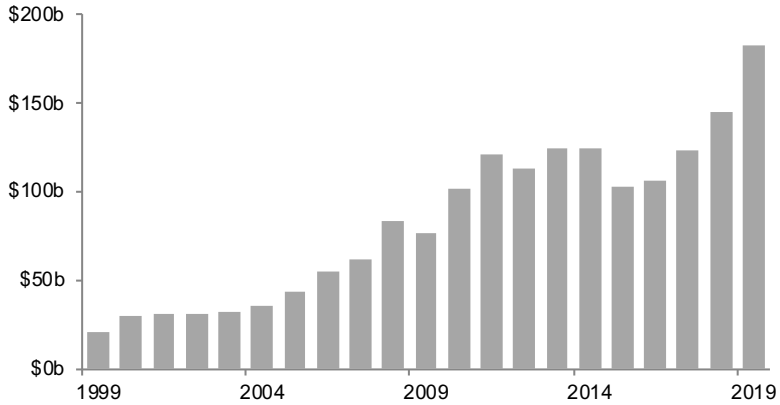


(a) New loan commitments by owner-occupiers. Not adjusted for seasonal factors.
Source: ABS 8731.0 Building Approvals; and 5601.0 Lending Indicators.

- 2019年9月四半期、西豪州では$56億のパイプライン建設[1]が行われたが、2018年同四半期の$61億を下回った。
- 2019年12月四半期、居住用建物への建設認可は13%減少し、$12億となった。居住用建物への認可は通常、1-2四半期後の建設活動に結びつく。
- 2019年12月四半期、非居住用建物への建設認可は26%減少し、$8億2,500万となった。
- 2019年12月四半期、家主[1]への住宅建設のための融資は8%増加し、$5億4,800万となった。住宅融資は通常、2-3四半期後の居住用建物の建設活動に結びつく。

製品輸出

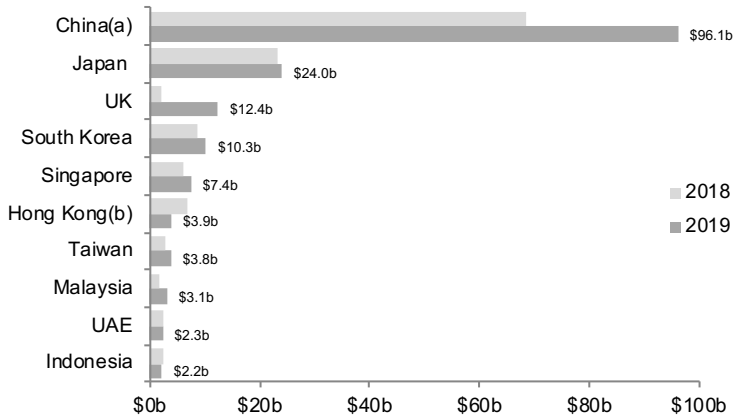
製品輸出 (名目)



[1] Compound annual growth rate. [2] WA Government 2019-20 Mid-year Financial Projections Statement.
Source: ABS 5368.0 International Trade in Goods and Services; 5220.0 State Accounts; and 5206.0 Quarterly National Accounts.

- 2019年、西豪州は国内の製品輸出の46%を占めた。
- 2018-19年、製品輸出はGSPの58%を占め、実質GSP成長への0.8%の貢献となった。
- 2019年、実質製品輸出は0.1%増加したが、2018年の7%成長を下回った。
- 実質製品輸出成長率は2018-19年1%増加したが、2019-20年には4%、2020-21年に1.5%成長が予測されている。
- 2019年、名目製品輸出は25%増加し$1,822億となった。

主な輸出市場 (上位10)



[1] Excludes confidential items. (a) Excludes Special Administrative Regions and Taiwan. (b) Special Administrative Region of China.
Source: ABS 5368.0 International Trade in Goods and Services.

- 2019年、西豪州最大の輸出市場は中国[(a)]($961億／53%)、ついで日本 ($240億／13%)、英国($124億／7%)となった。
- 2019年、西豪州は国全体の輸出シェアにおいて英国(82%)、中国(64%)、シンガポール(63%)、香港(51%)、など過半数のシェアを占めた。
- 2019 年、鉱物および石油は製品輸出の 94% ($1,709 億)を占めた。
- 2019年、農林水産品[1]と食品、繊維輸出は製品輸出の5% ($83億)を占めた。

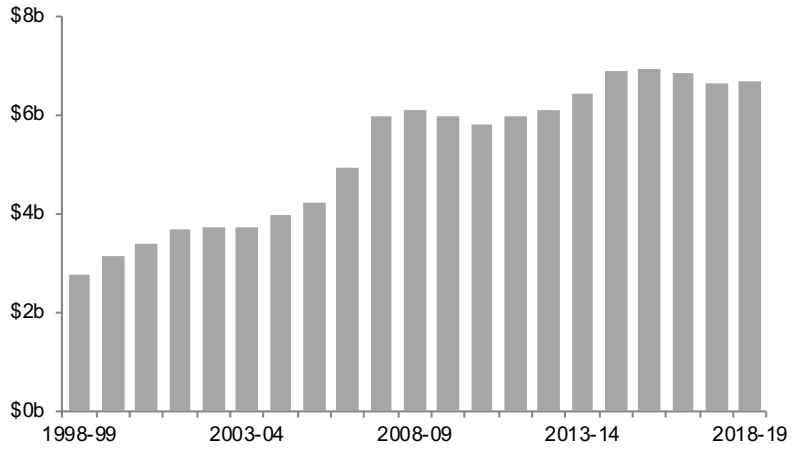
主な輸出コモディティー: 2019

Iron ore	$m (%)	Petroleum[1]	$m (%)	Gold	$m (%)	Alumina[2]	$m (%)	Nickel	$m (%)
China[(a)]	78,719 (82)	Japan	15,231 (41)	UK	11,984 (58)	UAE	1,838 (27)	China[(a)]	1,784 (44)
Japan	7,159 (7)	China[(a)]	6,162 (17)	Hong Kong[(b)]	3,396 (16)	Bahrain	923 (13)	Japan	424 (11)
South Korea	5,992 (6)	Singapore	5,969 (16)	China[(a)]	2,991 (15)	South Africa	644 (9)	Malaysia	367 (9)
Other	3,875 (5)	Other	9,730 (26)	Other	2,233 (11)	Other	3,511 (51)	Other	1,455 (36)
Total	95,746 (100)	Total	37,091 (100)	Total	20,604 (100)	Total	6,916 (100)	Total	4,030 (100)
Wheat	**$m (%)**	**Copper ore[3]**	**$m (%)**	**Lithium[4]**	**$m (%)**	**Chemicals[5]**	**$m (%)**	**Mineral sands[6]**	**$m (%)**
Philippines	612 (22)	China[(a)]	982 (49)	China[(a)]	1,289 (91)	Thailand	163 (12)	China[(a)]	557 (47)
South Korea	407 (14)	Philippines	268 (13)	Belgium	69 (5)	China[(a)]	142 (10)	USA	77 (6)
Japan	312 (11)	Japan	225 (11)	USA	22 (2)	Japan	130 (10)	UK	74 (6)
Other	1,486 (53)	Other	534 (27)	Other	35 (3)	Other	924 (68)	Other	471 (40)
Total	2,816 (100)	Total	2,009 (100)	Total	1,416 (100)	Total	1,358 (100)	Total	1,179 (100)

Note – Components may not add to totals due to rounding. [1] LNG, condensate, crude oil and LPG. [2] Includes bauxite. [3] Includes concentrates. [4] Mainly spodumene. Includes other crude minerals. [5] Mainly titanium dioxide pigments, aluminium hydroxide, silicon, ammonia and medicaments. [6] Includes garnet, illmenite, leucoxene, zircon and rutile. (a) Excludes Special Administrative Regions and Taiwan. (b) Special Administrative Region of China.
Source: WA Department of Mines, Industry Regulation and Safety, Resource Data Files; and ABS 5368.0 International Trade in Goods and Services.

サービス輸出

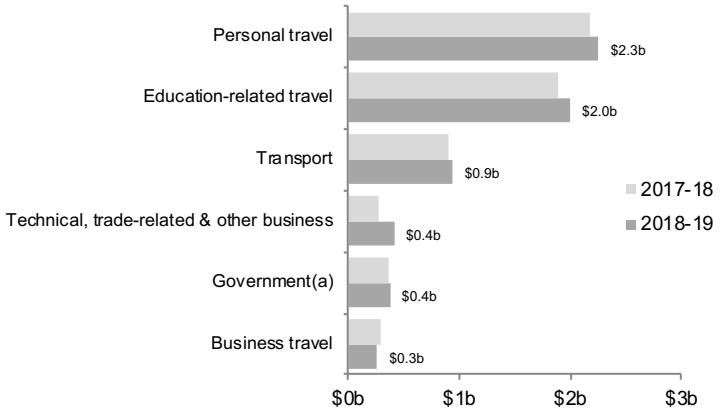
サービス輸出(名目)



[1] Compound annual growth rate.
Source: ABS 5220.0 State Accounts; and 5368.0.55.003/004 International Trade in Services by State.

- 2018-19年、西豪州は国内のサービス輸出の7%を占めた。
- 2018-19年、サービス輸出はGSPの2%を占め、実質GSP成長への0.03%のマイナス貢献となった。
- 2018-19年、実質サービス輸出は過去10年間の年間減少同様の1%減少となった。
- 2018-19年、名目サービス輸出は1%増加し$67億となった。

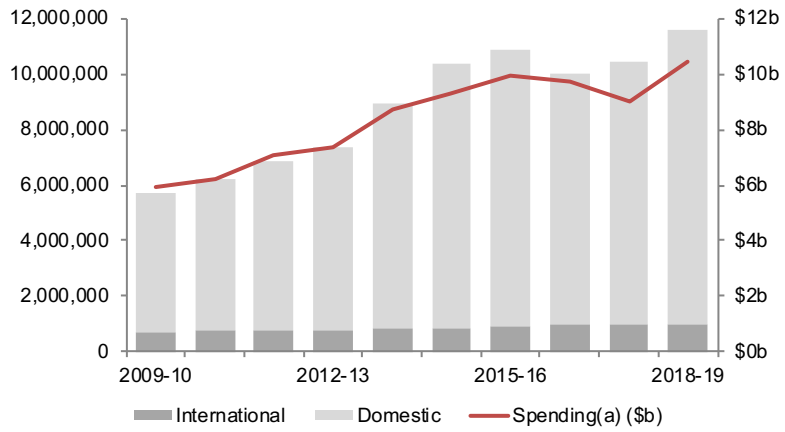
産業別サービス輸出(上位6)



(a) Goods and services purchased in Western Australia by international embassies, consulates, military units and defence agencies, and personal expenditures of diplomats, consular and military staff and their dependants. [1] Compound annual growth rate.
Source: ABS 5368.0.55.003/004 International Trade in Services by State.

- 2018-19年のサービス輸出は主に個人旅行(34%)、教育旅行(30%)および交通(14%)が占めた。
- 2018-19年、最も拡大したサービス分野は、技術、貿易関連、その他ビジネス (+56%)で、最も縮小したサービス分野は電気通信、コンピューター、情報サービス分野 (-63%)となった。
- 2019年、留学生入学者数は、過去10年の年成長率[1]1%と比べ4%増加し53,459人となった。
- 2019年、西豪州は国内の留学生入学者数の5.6%を占めたが、2018年の5.9%シェアを下回った。

宿泊を伴う訪問者



Note – Break in series in 2014-15. (a) Spending by international and domestic overnight visitors and Western Australian residents on daytrips.
[1] International and domestic. [2] Compound annual growth rate.
Source: Tourism Research Australia, International and National Visitor Surveys.

- 2017-18年、観光業[1]はGSPの2.5% ($65億)および総雇用者の5.5%(73,200人)を占めた。
- 2018-19年、宿泊を伴う訪問者数[1]は11%増加し1,160万人で、過去10年の年間成長率[2]6%を上回った。
- 2018-19年、訪問者による総支出[(a)]は16%増加し$105億となった。
- 2018-19年:
  - 海外からの宿泊を伴う訪問者数は3%増加し973,000人となった一方、訪問者による支出は0.2%減少し$22億となった。
  - 他州からの宿泊を伴う訪問者数は11%増加し1,060万人となり、訪問者による支出は22%増加し$61億となった。
  - 州内の日帰り旅行による支出は21%増加し$21億となった。

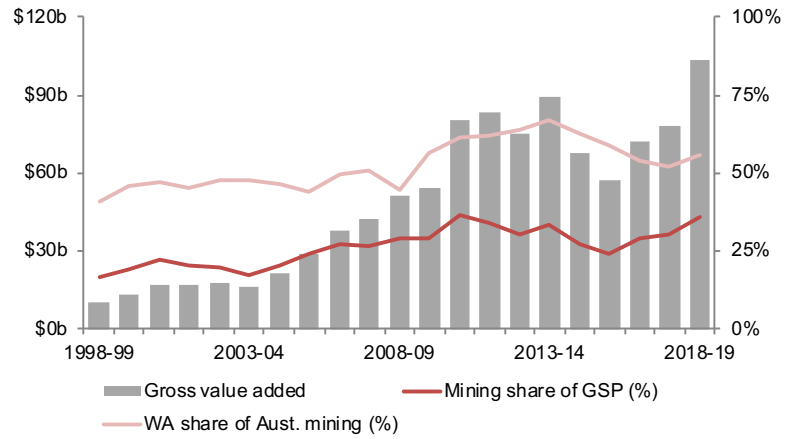
鉱業

西豪州のオーストラリア国内および世界における鉱業生産シェア: 2019

	Unit	World % share	Aust. % share	WA	Australia	World
Iron ore	million tonnes	32	99	810	819	2,500
Garnet	'000 tonnes	29	100	353	353	1,200
LNG	million tonnes	13	59	44	75	348
Rare earths	'000 tonnes	12	100	26	26	210
Zircon	'000 tonnes	12	31	171	550	1,400
Diamonds	million carats	11	100	16	16	147
Alumina	million tonnes	11	69	14	20	132
Gold	tonnes	6	67	219	324	3,464
Nickel	'000 tonnes	6	100	154	154	2,700
Illmenite[1]	'000 tonnes	5	54	359	660	7,000
Cobalt	'000 tonnes	4	100	6	6	140
Salt	million tonnes	4	88	11	13	293
Rutile[2]	'000 tonnes	2	11	15	140	600

[1] Excludes ilmenite feedstock for synthetic rutile production. [2] Excludes synthetic rutile. Source: WA Department of Mines, Industry Regulation and Safety, Resource Data Files.

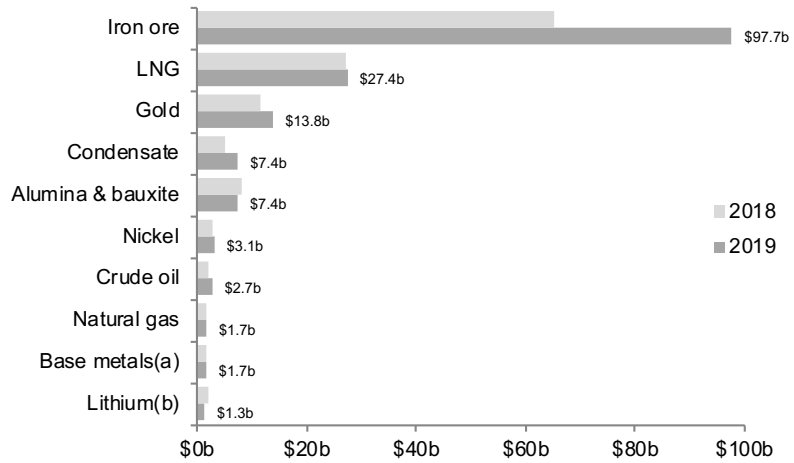
鉱業粗付加価値（名目）



[1] Compound annual growth rate.
Source: ABS 5220.0 State Accounts.

- 西豪州は高い世界シェアを持つ鉱物および石油コモディティの生産地で、国内の主要な鉱物および石油輸出地域である。
- 2018-19年、西豪州は国内の鉱業粗付加価値の56%を占め、前年の52%シェアを上回ったが、2013-14年の67%のシェアを下回った。
- 2018-19年、鉱業はGSPの36%を占め、前年の30%シェアを上回ったが、2010-11年の37%シェアを下回った。
- 2018-19年、名目鉱業粗付加価値は、32%増加し、$1,031億となり、過去10年間の年成長率[1]7%を上回った。

主な鉱物および石油売上高

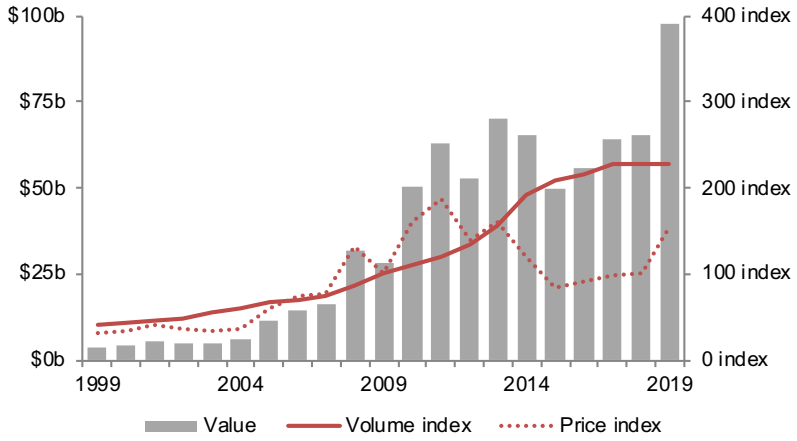


(a) Copper, lead and zinc (contains gold and silver). (b) Spodumene.
Source: WA Department of Mines, Industry Regulation and Safety, Resource Data Files.

- 2019年、鉄鉱石は鉱物および石油売上高の58%を占め、ついで以下の通りとなった:
  - LNG (16%)
  - 金 (8%)
  - コンデンセート (4%)
  - アルミナとボーキサイト (4%)
  - ニッケル (2%)
  - 原油 (2%)
  - 天然ガス (1%)
  - ベースメタル (1%)
  - リチウム (1%)
- 2019年、鉱物および石油売上高は主に鉄鉱石の価格上昇により、28%増加し$1,673億となった。

鉱業（つづき）

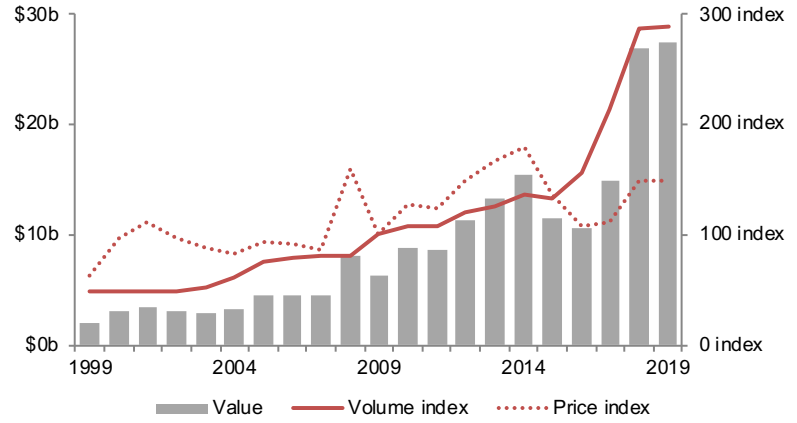
鉄鉱石売上高



[1] Compound annual growth rate. [2] WA Government 2019-20 Mid-year Financial Projections Statement.
Source: WA Department of Mines, Industry Regulation and Safety, Resource Data Files (2009 = 100.0).

- 2019年、鉄鉱石売上高は、平均価格の増加が販売量の減少を相殺したため、50%増加し$977億となった。
- 2019年、鉄鉱石販売量は過去10年の年間成長率[1] 9%と比較し、0.4%減少し8億1,000万トンとなった。
- 2019年、豪ドルでの鉄鉱石販売の年間平均単価 (本船渡し条件の場合)は、50%増加した。
- 西豪州の鉄鉱石販売量は、2022-23年までに8億6,200万トンにまで増加すると予測されている。

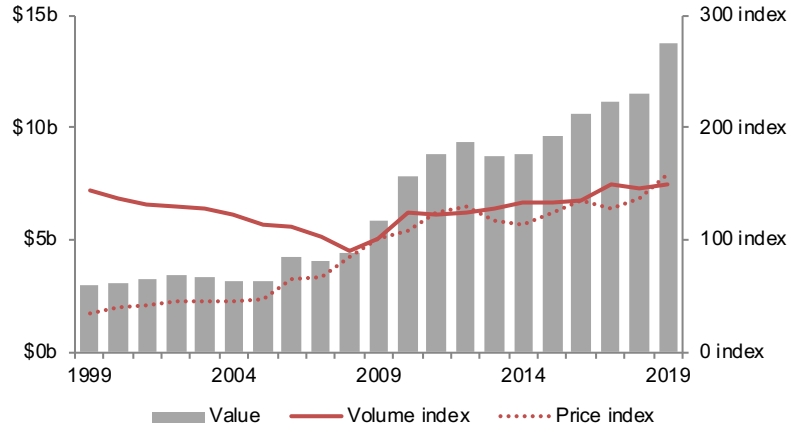
LNG売上高



[1] Compound annual growth rate.
Source: WA Department of Mines, Industry Regulation and Safety, Resource Data Files (2009 = 100.0).

- 2019年、LNG売上高は、販売量および平均価格の上昇により2%増加し$274億となった。
- 2019年、LNG販売量は1%増加し4,400万トンで、過去10年の年成長率[1]11% を下回った。
- 2019年、豪ドルでのLNG販売の年間平均単価 (本船渡し条件の場合)は、1%増加した。

金売上高



[1] Compound annual growth rate.
Source: WA Department of Mines, Industry Regulation and Safety, Resource Data Files (2009 = 100.0).

- 2019年、西豪州の金の売上高は、平均価格の上昇および販売量の増加により20%増加し$138億となった。
- 2019年、金の販売量は過去10年間の年成長率[1]4%と比較し3%増加し219トンとなった。
- 2019年、豪ドルでの金販売の年間平均単価 (本船渡し条件の場合)は、16%増加した。

西豪州の地域

Kimberley		Annual[1]		Quarter[2]	Share[3]
Population 2018-19	35,901	-104	-0.3%	-	1.4%
Employed Dec-19	13,930	-1,709	-10.9%	-2.3%	1.1%
Unemployed Dec-19	2,688	+187	+7.5%	+4.0%	3.3%
Unemployment rate Dec-19	16.2%	+2.4pp	-	+0.8pp	-
Gross regional product 2018-19	$3.0b	+$242m	+8.7%	-	1.1%
Minerals & petroleum sales 2019	$705m	+$325m	+85.4%	-	0.4%
Agriculture production 2015-16	$313m	-	-	-	3.8%
Residential building 2018-19	$30m	-$43m	-59.2%	-	0.6%
Non-residential building 2018-19	$44m	+$20m	+79.6%	-	1.1%
Overnight visitors 2016 to 2018	412,700pa	-	-	-	3.3%

Gascoyne		Annual[1]		Quarter[2]	Share[3]
Population 2018-19	9,277	-144	-1.5%	-	0.4%
Employed Dec-19	4,454	-494	-10.0%	-1.7%	0.3%
Unemployed Dec-19	421	+15	+3.7%	-1.4%	0.5%
Unemployment rate Dec-19	8.6%	+1.1pp	-	+0.0pp	-
Gross regional product 2018-19	$1.5b	+$188m	+14.9%	-	0.5%
Minerals & petroleum sales 2019	$98m	+$12m	+14.4%	-	0.1%
Agriculture production 2015-16	$80m	-	-	-	1.0%
Residential building 2018-19	$9m	-$1m	-11.6%	-	0.2%
Non-residential building 2018-19	$11m	-$15m	-57.1%	-	0.3%
Overnight visitors 2016 to 2018	337,400pa	-	-	-	2.7%

Pilbara and offshore		Annual[1]		Quarter[2]	Share[3]
Population 2018-19	62,093	+420	+0.7%	-	2.4%
Employed Dec-19	30,088	-3,029	-9.1%	-1.9%	2.3%
Unemployed Dec-19	945	-39	-4.0%	-1.6%	1.1%
Unemployment rate Dec-19	3.0%	+0.2pp	-	+0.0pp	-
Gross regional product 2018-19	$46.6b	+$9.2b	+24.6%	-	16.3%
Minerals & petroleum sales 2019	$137.0b	+$36.9b	+36.8%	-	81.9%
Agriculture production 2015-16	$137m	-	-	-	1.7%
Residential building 2018-19	$24m	+$6m	+34.2%	-	0.5%
Non-residential building 2018-19	$189m	-$60m	-24.3%	-	4.9%
Overnight visitors 2016 to 2018	936,800pa	-	-	-	7.5%

Mid West		Annual[1]		Quarter[2]	Share[3]
Population 2018-19	52,941	-706	-1.3%	-	2.0%
Employed Dec-19	20,653	-1,776	-7.9%	-1.3%	1.6%
Unemployed Dec-19	1,881	-272	-12.6%	-2.2%	2.3%
Unemployment rate Dec-19	8.3%	-0.4pp	-	-0.1pp	-
Gross regional product 2018-19	$8.2b	+$1.1b	+16.2%	-	2.9%
Minerals & petroleum sales 2019	$4.7b	+$1.1b	+29.0%	-	2.8%
Agriculture production 2015-16	$972m	-	-	-	11.9%
Residential building 2018-19	$46m	-$18m	-28.5%	-	0.9%
Non-residential building 2018-19	$38m	-$28m	-42.4%	-	1.0%
Overnight visitors 2016 to 2018	720,300pa	-	-	-	5.8%

Goldfields-Esperance		Annual[1]		Quarter[2]	Share[3]
Population 2018-19	54,363	-746	-1.4%	-	2.1%
Employed Dec-19	22,433	-1,957	-8.0%	-1.3%	1.7%
Unemployed Dec-19	995	-113	-10.2%	-1.8%	1.2%
Unemployment rate Dec-19	4.2%	-0.1pp	-	-0.0pp	-
Gross regional product 2018-19	$18.0b	+$3.4b	+23.3%	-	6.3%
Minerals & petroleum sales 2019	$12.9b	+$1.3b	+10.9%	-	7.7%
Agriculture production 2015-16	$870m	-	-	-	10.6%
Residential building 2018-19	$55m	-$16m	-22.4%	-	1.1%
Non-residential building 2018-19	$64m	-$11m	-14.5%	-	1.6%
Overnight visitors 2016 to 2018	680,500pa	-	-	-	5.5%

Perth Metropolitan Area		Annual[1]		Quarter[2]	Share[3]
Population 2018-19	1,949,753	+24,306	+1.3%	-	74.4%
Employed Dec-19	996,899	+16,334	+1.7%	+0.6%	76.2%
Unemployed Dec-19	64,691	-2,356	-3.5%	-3.3%	78.5%
Unemployment rate Dec-19	6.1%	-0.3pp	-	-0.2pp	-
Gross regional product 2018-19	$173.8b	+$10.9b	+6.7%	-	60.8%
Minerals & petroleum sales 2019	$5.4b	-$476m	-8.0%	-	3.3%
Agriculture production 2015-16	$457m	-	-	-	5.6%
Residential building 2018-19	$3.9b	-$678m	-14.8%	-	77.8%
Non-residential building 2018-19	$3.1b	-$228m	-6.9%	-	80.1%
Overnight visitors 2016 to 2018	4,320,000pa	-	-	-	34.8%

Wheatbelt		Annual[1]		Quarter[2]	Share[3]
Population 2018-19	73,437	-380	-0.5%	-	2.8%
Employed Dec-19	31,718	+2,281	+7.7%	-0.2%	2.4%
Unemployed Dec-19	1,100	-48	-4.2%	-6.0%	1.3%
Unemployment rate Dec-19	3.4%	-0.4pp	-	-0.2pp	-
Gross regional product 2018-19	$7.1b	+$503m	+7.7%	-	2.5%
Minerals & petroleum sales 2019	$1.2b	+$90m	+8.4%	-	0.7%
Agriculture production 2015-16	$3.4b	-	-	-	40.9%
Residential building 2018-19	$89m	-$27m	-23.0%	-	1.8%
Non-residential building 2018-19	$52m	-$61m	-54.0%	-	1.4%
Overnight visitors 2016 to 2018	1,006,600pa	-	-	-	8.1%

Peel		Annual[1]		Quarter[2]	Share[3]
Population 2018-19	142,960	+3,100	+2.2%	-	5.5%
Employed Dec-19	64,287	+4,211	+7.0%	-0.7%	4.9%
Unemployed Dec-19	4,230	+88	+2.1%	+7.2%	5.1%
Unemployment rate Dec-19	6.2%	-0.3pp	-	+0.4pp	-
Gross regional product 2018-19	$9.2b	+$958m	+11.6%	-	3.2%
Minerals & petroleum sales 2019	$1.6b	+$119m	+8.0%	-	1.0%
Agriculture production 2015-16	$31m	-	-	-	0.4%
Residential building 2018-19	$303m	-$40m	-11.6%	-	6.1%
Non-residential building 2018-19	$114m	+$9m	+8.4%	-	3.0%
Overnight visitors 2016 to 2018	678,600pa	-	-	-	5.5%

Great Southern		Annual[1]		Quarter[2]	Share[3]
Population 2018-19	60,993	+167	+0.3%	-	2.3%
Employed Dec-19	31,100	+2,329	+8.1%	-0.1%	2.4%
Unemployed Dec-19	1,069	-47	-4.2%	-5.3%	1.3%
Unemployment rate Dec-19	3.3%	-0.4pp	-	-0.2pp	-
Gross regional product 2018-19	$4.1b	+$65m	+1.6%	-	1.4%
Minerals & petroleum sales 2019	$8m	-$0m	-0.7%	-	0.05%
Agriculture production 2015-16	$1.2b	-	-	-	14.4%
Residential building 2018-19	$104m	-$18m	-14.7%	-	2.1%
Non-residential building 2018-19	$62m	-$0m	-0.2%	-	1.6%
Overnight visitors 2016 to 2018	747,600pa	-	-	-	6.0%

South West		Annual[1]		Quarter[2]	Share[3]
Population 2018-19	179,791	+1,415	+0.8%	-	6.9%
Employed Dec-19	92,487	-3,590	-3.7%	-0.2%	7.1%
Unemployed Dec-19	4,379	-1,063	-19.5%	+4.4%	5.3%
Unemployment rate Dec-19	4.5%	-0.8pp	-	+0.2pp	-
Gross regional product 2018-19	$14.2b	+$839m	+6.3%	-	5.0%
Minerals & petroleum sales 2019	$3.8b	+$654m	+21.0%	-	2.3%
Agriculture production 2015-16	$801m	-	-	-	9.8%
Residential building 2018-19	$452m	-$2m	-0.3%	-	9.0%
Non-residential building 2018-19	$196m	+$34m	+20.8%	-	5.1%
Overnight visitors 2016 to 2018	2,581,400pa	-	-	-	20.8%

[1] Change from previous year for annual series and change from same quarter of the previous year for the quarterly labour force series. [2] Quarter-on-quarter change. [3] of Western Australia. Source: ABS 3218.0 Regional Population Growth; 7503.0 Value of Agricultural Commodities Produced; and 8731.0 Building Approvals; Department of Jobs and Small Business, Small Area Labour Markets; WA Department of Primary Industries and Regional Development; WA Department of Mines, Industry Regulation and Safety, Resource Data Files; and Tourism Western Australia, Regional Development Commission Fact Sheets (annual average overnight visitors).